

放射線治療科で過去に子宮頸癌に対する小線源治療を受けられた患者さんへ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた診療情報を用いて行われます。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる患者さん等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合等がありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご連絡ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究は香川大学医学部倫理委員会の審議に基づく医学部長の許可を得ています。

【研究課題名】 子宮頸癌画像誘導小線源治療における線量分布と副作用、治療効果に関する後方視的解析

【研究機関の長】 香川大学医学部長

【研究組織】 香川大学医学部附属病院 放射線治療科

【研究責任者名・所属】 穴田 雅英(香川大学医学部附属病院 放射線治療科 助教)

【研究の目的・方法】

子宮頸癌に対する小線源治療において、CTなどを用いた画像誘導による放射線治療において治療効果や副作用、重要臓器(膀胱、直腸)に対する線量を、評価することで本邦における子宮頸癌小線源治療の新しい方法を提案し、子宮頸がんの治療に対する普及や発展に貢献することを目的としている。

対象となる患者さん

2015年4月～2023年2月の間に当院で子宮頸癌に対する小線源治療を受けた患者様

利用する診療情報

・基本情報

年齢、全身状態(血液検査データ等を含む)、現病歴、既往歴、子宮頸癌の期別、腫瘍径

・小線源治療の情報

腫瘍・主要臓器(膀胱、直腸)に対する線量

・放射線治療後の情報

治療効果(子宮腔部細胞診や組織診、MRI等の画像検査、内診等を用いて判定する)、有害事象、転帰

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【連絡先・相談窓口】

穴田 雅英(香川大学医学部附属病院 放射線治療科 助教)

住所:香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話:087-898-5111(病院代表)